

JETLAG

M A G A Z I N E

Vol. 02

音楽のための旅



音楽のための旅

世界中をツアーして回るミュージシャンは、今日も街から街へと旅をする。私たちは、自分が住む街に大好きなバンドやアーティストがやってくるのを楽しみに待つ。でも、ただ待つだけではなく、ときには世界のどこかへライブを観に行ってみない？ それが、JET LAG が提案する「音楽のための旅」。音楽を求めて出掛けた見知らぬ街を開拓するのも楽しいし、非日常の旅先で大好きな曲を聴けば、いつもとは違って聴こえるのも不思議な感覚だ。その体験から新たなインスピレーションを得ることもできる。さらに、どんな環境で音を楽しむのかにこだわるのもいい。満天の星空が広がる砂漠でリラックスしながら聴く。老舗の会場でじっくり拝聴する。ミラーボールの下でDJの選曲に身を委ねる。そんな理想の旅を実現することは、コツさえ掴めば意外と簡単。早速、音楽のために旅をする計画を立ててみよう。

※掲載の情報は 2018 年 3 月現在のものです。

I
N
D
E
X

P 03 - Column 旅のきっかけは音楽だった

P 04 - Fes Schedule in USA アメリカの音楽フェス

P 06 - How to planning 音楽の旅を計画

P 07 - How to enjoy it 会場での楽しみ方

P 08 - Extra plan 一度は行きたいベニュー



Column

旅のきっかけは音楽だった

Text = Kozue Sato

2009年の春、突然長い休暇をもらうことになった。そのタイミングでカリフォルニアの音楽フェス Coachella が開催中だと知って、居ても立ってもいられなくなり、どうにか辿り着いてみよう！と計画を立てた。会場はLAから車で数時間南下した場所にあり、最寄りの宿泊所はキャンプサイト。テントを担いで、レンタカーを借りて、1人で乗り込もうと考えていたのだけど親に止められ、SNSのコミュニティで日本から参加する気の合うような女性を見つけて、彼女とLAXで落ち合った。

LAで大きなバンを借りて、日本からのCoachella参加者数人と、テントや荷物を載せて出発し、ハイウェイを南下し続ける。ペーパードライバーな上に慣れない右車線の運転で、到着したのは日が暮れた頃。リストバンドを付けて会場のゲートをくぐった瞬間、嬉しくて奇声を上げながら会場を走った。

雨に見舞われがちな日本のFuji Rock常連だった私は、Coachellaの天候の良さと快適さに驚いた。軽装で雨具いらず、靴を脱いで芝生を裸足で歩いても大丈夫だとは。心地よい初夏の日差しを浴び、青い空の下でレモネードを飲み、ライブ鑑賞に疲れたら芝生に寝転がって巨大なアートオブジェを眺め、夕暮れ時には完璧な空の色に酔い、夜は光と音の波に乗る。

そんな理想の楽園に私を連れて行ってくれたのは音楽に対する情熱だ。目的地までの大変な道のりも、会場で音を聴いた瞬間にすべてが報われる。そうやって、音楽と旅の相乗効果で得られる特別な感覚を肌で知った人を、音楽の神様は次の目的地にも正しく導いてくれることだろう。

Fes Schedule in USA

アメリカの音楽フェス

音楽のための旅をするならば、やはり一度に沢山のアーティストが見られる音楽フェスをおすすめしたい。毎年開催されている人気フェスのラインナップはロックからヒップホップ、エレクトロニックと実に幅広く、老若男女幅広い層の音楽ファンが世界中から集まる。

※開催日や会場などの情報は2018年3月時点のものです。実際に計画をする際は、各フェスの公式サイトにてお確かめください。



Coachella Valley Music and Arts Festival

Indio

開催期間：

2018年4月13日～15日、

2018年4月20日～22日

 @coachella

2週末連続で行われ、出演者は全く同じというスタイル。シンボルの観覧車や大型アートオブジェを見るのも楽しみの1つ。雨の心配は無いが、夜の寒さ対策を忘れずに。



The Governors Ball Music Festival

New York

開催期間：

2018年6月1日～3日

 @govballnyc

マンハッタンから公共交通機関でアクセスできる都市型フェス。イーストリバーに浮かぶランドールズ島で開催される。やや雨に見舞われがちなので、雨具の用意はマスト。

Panorama NYC Music Festival

New York

開催期間：

2018年7月27日～29日

 @panoramanyc

2016年から始まった新しいフェス。Coachellaを運営するGoldenvoiceが手がけているだけあり、快適に過ごせる会場が魅力的。Governors Ballと同じくランドールズ島で開催。

FYF Fest

Los Angeles

開催期間：

未定 ※2018年3月現在

📷 @fyffest

感度の高いラインナップとアクセスのしやすさが若者に人気。真夏のLAの太陽の下で行われるので、日中の暑さ対策を。涼しくなってきた夕暮れ時から参加するのもおすすめ。



Lollapalooza

Chicago

開催期間：

2018年8月2日～5日

📷 @lollapalooza

チリ、ブラジル、アルゼンチン、フランス、ドイツ、そしてアメリカの計6カ国で行われている通称「Lolla」。悪天候に見舞われることもあるので、雨具の用意を忘れずに。

Life is Beautiful Festival

Las Vegas

開催期間：

2018年9月21日～23日

📷 @lifeisbeautiful

ラスベガスのストリップ通りから車で約15分程度のダウンタウンに現れる特設会場で開催。若者に人気の旬なアーティストが出演する。フードコートに有名レストランが出店するのもポイントが高い。



Austin City Limits Music Festival

Austin

開催期間：

10月5日～7日、
10月12日～14日

📷 @aclfestival

2013年から2週末連続開催に。出演者はどちらも同じだが、まれに片方の週末しか出演しないアーティストもいるので事前に確認を。おおむね天候には恵まれているフェス。

How to planning

音楽の旅を計画

音楽の旅で決め手になるのは、目的地のコンサートやイベントの情報をいかにキャッチするか。どんな旅に仕上げるかは、出かける前の計画次第。

STEP

1

Look Up

情報検索

目的地を先に決めてもいいし、アーティストのライブを目当てに行き先を決めてもいい。前者の場合は、滞在期間中にそこで開催されているライブを調べよう。後者の場合は、お目当てのアーティストのスケジュールを調べて、まだ行ったことがない街を目指してみてもいい。もちろん、大きな音楽フェスを目的地に設定すれば、三日三晩の音楽漬けの旅に。

お役立ちアプリ

Bands in Town



各都市でのコンサートやイベント情報を調べることができるアプリ。iTunes とリンクさせる事で、自分好みの情報を表示することも可能に。

instagram



アーティストやフェス、コンサート運営会社のアカウントをフォローして、ツアースケジュールや最新の情報を手にいれよう。

STEP

2

Ticket

チケットの購入

どれだけ大きな会場で行われるコンサートでも、人気アーティストの場合は売り切れる可能性が極めて高いので、チケットは早めに事前購入をしておこう。国外からでも、前売りチケットは簡単に購入できる。アーティストの Web サイトや、Bands in Town のチケットボタンから、チケットの販売サイトへ直接アクセスして購入を。

チケット用語集

Will Call	会場チケットを受け取る購入方法。受け取りの際には、パスポート等の ID と支払いに使ったクレジットカードが必要なのでお忘れなく。
GA	General Admission の略で、一般入場料という意味。
VIP	VIP チケット。会場では専用のエリアやトイレを使用して快適に過ごせる。
Pass/Wrist-band	フェスの場合は、会場チケット購入の証にリストバンドを腕に付ける。

STEP

3

Hotel

ホテルの手配

コンサートの終演は深夜を回る場合も。終演後はタクシーに乗るにも行列ができるので、疲れた体にはこたえる。会場から徒歩圏内のホテルを予約しておくほうがいいだろう。また、アメリカの旅ではライドシェアアプリ Uber を上手に使えば、快適に移動ができる。

お役立ちアプリ

Google Map



会場の付近でホテルを探し、徒歩／車／公共交通機関での移動所要時間を把握し、ちょうどいい立地の宿泊先を探そう。

Uber



Uber は予算を立てるのにも便利。アプリ内で会場とホテル間の料金を調べ、遠方の低価格ホテルで往復 \$ 100 するのなら、それを宿泊費に当て近辺のホテルを選ぶのが賢い。

How to enjoy it

会場での楽しみ方

海外の会場では、日本にはないルールもある。知ってて損はない、現地で役に立つポイントをおさえて、ビギナーでも安心してショーと空間を楽しもう。

会場に持ち込めないもの



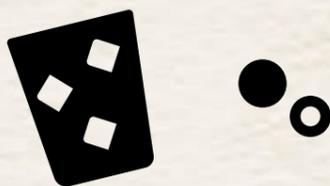
一眼レフなどのプロ仕様に見えるカメラは持ち込めない場合が多い。入り口ではカバンや財布、ポケットの中まで入念な持ち物&ボディチェックがあり、カメラの他にも傘や飲食物も持ち込みができない場合が多い。

スマホカメラで撮影 OK！



スマートフォンのカメラで写真や動画を撮影することが禁止されている会場は滅多に無い。しかし、終始撮影に夢中になるのはあまりスマートな楽しみ方とは言えない。音楽自体を楽しむことを来ていることをお忘れなく。

ドリンク購入時にはチップを



ライブハウスやクラブのバーカウンターで飲み物を購入する際は、アルコールでもノンアルコールでも、バーテンダーには最低でも\$ 1~2 のチップを置こう。フェスなどのフードコートで食べ物を購入する場合は、チップは不要だ。

アーティストグッズに注目



会場限定で手に入るアーティストのグッズは、普段も着られるようなセンスのいいTシャツやスウェット、カセットテープやレコードなどが用意されている。商品を入れるバッグは用意されていないことが多いので、購入する量とタイミングは計画的に。

持ち物と服装は身軽に



会場にロッカーやクロークが用意されていない場合もあり、あっても混雑しているため、終演後に長蛇の列に並ぶことになる。持ち物はコンパクトにまとめ、アウターは嵩張らないものを選び、会場ではバッグにしまっておくのが賢い。

フェスはプレイリストで予習を



何百もの出演者が名を連ねる音楽フェスは、出演アーティストの曲をチェックするのもひと苦労。そこで、各フェスが iTunes、YouTube、Sound Cloud などで発信しているプレイリストを聴き込むのがおすすめ。

Extra plan

一度は行きたいベニュー

空間にこだわる魅力的なベニューは、出演アーティストのセンスも必ず良い。ここでは、NY や LA に出かけたらぜひチェックしてほしい会場を紹介。

Brooklyn Bowl



@brooklynbowl

ステージとボーリング場が併設されている新感覚のライブハウスは、お気に入りのアーティストがここでショーをするなら絶対に訪れたい。かつて精錬工場だったという趣のある会場内を、色彩豊かなライティングが照らす。ライブスペースは約 600 人収容。さらに、有名レストラングループ Blue Ribbon の絶品フライドチキンも食べられるのもうれしい。



© Scott Harris

The Theatre at Ace Hotel



@theatre_acedtla

かつて映画館だった空間が、コンサートホールとしてリニューアル。ホール内のスパニッシュゴシック建築は見もので、ステージ上部のアーチや高い天井に散りばめられた装飾が美しい。Ace Hotel の一部というだけあり、開催されているイベントやショーはいつもハイセンスだ。ここでショーを観るなら、エースホテルに宿泊をして、独特の世界観にどっぷりと浸りたい。

JETLAG

MAGAZINE

vol. 02

特集

音楽のための旅

jetlag-magazine.com

@jetlag_mag

Publisher: i heart, Inc.

Editor in Chief: Yoshimi Hayashi

Editor: Kozue Sato

Designer: Kazuya Ito as toiwhakairo

掲載記事・写真の無断転載を禁じます。

© Copyright i heart, Inc. All Right Reserves.